

# 専門・認定看護師会ニュースレター

## 2024特別企画キャリア応援号

2024-6号  
発行日：2024年8月8日  
専門・認定看護師会  
担当：腎不全看護認定看護師  
大森 眞由美

看護師として働く選択肢はたくさんあります。その中で専門看護師・認定看護師というスペシャリストとして働くキャリアについて考えてみませんか？今年度は現在専門・認定看護師として活動する14人のキャリアについてリレー形式でお伝えしたいと思います。

今回は…**腎不全看護認定看護師**です。

### ●「腎不全看護認定看護師」ってどんなことをする人？

2020年度の認定看護分野の再編で、名称が『透析看護』から『腎不全看護』に変更になりました。

腎不全看護は、様々なステージ（病期）や発達段階の患者さんを対象とすることが特徴です。タンパク尿などの症状の発現から透析開始、そして人生の最終段階まで、患者さんがその人らしく人生を歩んでいけるよう、多職種と協働し支援していきます。

腎センターでは、CKD看護外来（保存期）、腎代替療法選択外来、維持血液透析、腹膜透析外来に携わり、特定行為（透析管理関連）も実施しています。

### ● どうしてこの資格を？

外来維持血液透析患者さんで、地域の訪問看護や院内多職種と協働し、透析を見合わせ後、自宅でご家族に看取られたケースを担当していました。腎不全患者さんのACPや意思決定支援に対して、より深い知識や技術が必要であると感じ、資格を取得することを決めました。

### ● やりがいはどんなことですか？

患者さんにご家族の受容段階に応じて介入し、身体機能の喪失に対して気持ちの折り合いをつけ、治療をしながら生活の中で楽しみを見つけられたとき、よかったな、と感じます。

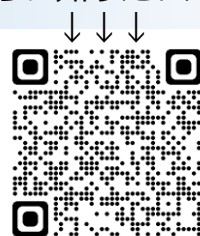
また、透析見合わせを検討する患者さんに対して、倫理チームなどの多職種や、病棟・外来・腎センターの看護師と協働し、個別性に合わせた患者介入ができたときはやりがいを感じます。

### ● これからの目標は？

院内の腎不全看護の質向上を目指し、学習会の開催や相談業務、ラウンドなど行っていきたいと思います。

腎不全のことで、質問や相談があれば、いつでもご連絡ください！（PHS：8920）

認定看護師についてさらに知りたい方は



次回は…脳卒中リハビリテーション看護認定看護師です。